

日頃から防災準備をすすめておこう！

家族間で安否確認の手段など、災害時の行動を確認

災害後、すぐに家族に会えるか、また連絡がとれるか分かりません。家族間で、どのような手段で連絡（安否確認）するか、また、どのように行動するか確認しておきましょう

非常用持出品と家庭用備蓄の準備

いざという時すぐ避難するための非常用持出品は3日分、ライフラインや物流が途絶しても生活していくための家庭用備蓄は7日分を目安に準備しましょう。

飲料水や食料は、消費した分を買い足すことで常に蓄えを確保しておくローリングストックをおすすめします。

避難場所や避難所、避難経路の確認

市町の作成している防災マップ等を利用して、災害時の危険個所や避難場所・避難所を確認しましょう。

防災マップと避難場所・避難所が確認できたら、次は避難ルートの確認です。家族で自宅から避難場所・避難所までの安全なルートについて話し合しましょう。

緊急連絡カードの作成

日頃から、カードの持ち主の名前や住所、家族名、血液型、緊急時連絡先、持病がある場合は処方薬の種類や量、服用法等を記載したカードを作成し、財布などに入れ、常に身につけておくようにしましょう。緊急時の身元確認、治療等に役立ちます。

マイ・タイムラインを作成しよう！

マイ・タイムラインは、豪雨や長雨などによる災害が起きそうなときに、余裕をもって逃げるために、「いつ」「誰が」「何を」するのか事前に考えて、行動内容を決めておく、一人ひとりの防災計画です。

いざという時に備えて、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。

| 警戒レベル | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|-------------|--------------------|-----------------|------------------|--------------|
| 避難情報 | 早期注意情報 | 大雨・洪水・高潮注意報 | 高齢者等避難 | 避難指示 | 緊急安全確保 |
| 住民がとるべき行動 | 災害への心構えを高める | 自らの避難行動を確認 | 危険な場所から高齢者等避難 | 危険な場所から全員避難 | 命の危険直ちに安全確保！ |
| 私の行動(例) | 非常持出品の準備 | 避難経路の確認 携帯電話の充電 | 私と祖父母が避難開始・避難完了 | 残る家族全員が避難開始・避難完了 | 身の安全を確保 |

■マイ・タイムラインの作成に参考となる情報

国土交通省 マイ・タイムラインかんたん検討ガイド

(<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html>)

愛媛県土木部砂防課

土砂災害タイムラインの作成の手引き(<https://www.pref.ehime.jp/h40700/dosyasaigaitimeline.html>)

愛媛県土砂災害タイムラインシート(<https://www.pref.ehime.jp/h40700/documents/taimurainsito.pdf>)

〈愛媛県気候変動適応センター〉

住所：〒791-0211 愛媛県東温市見奈良1545番4（愛媛県立衛生環境研究所内）

TEL：089-948-9678 / FAX：089-948-9539

MAIL：kikoutekiou-cnt@pref.ehime.lg.jp

URL：http://www.pref.ehime.jp/h25115/kikouhendoug020402.html



えひめの未来を考えよう！

気候変動の話

～自然災害に備えましょう～

平成30年7月豪雨災害



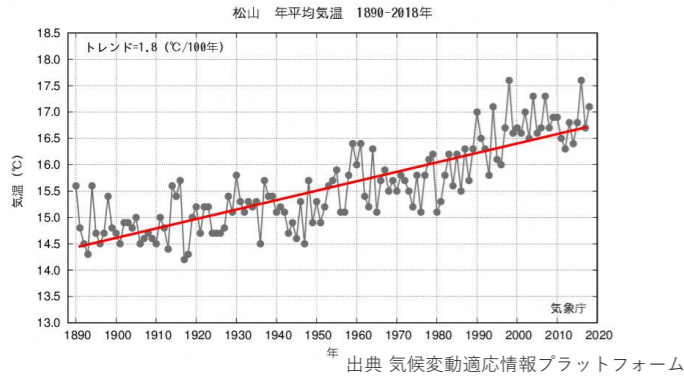
愛媛県大洲市 肱川氾濫(大洲河川国道事務所提供)

愛媛県

変わる愛媛の気候

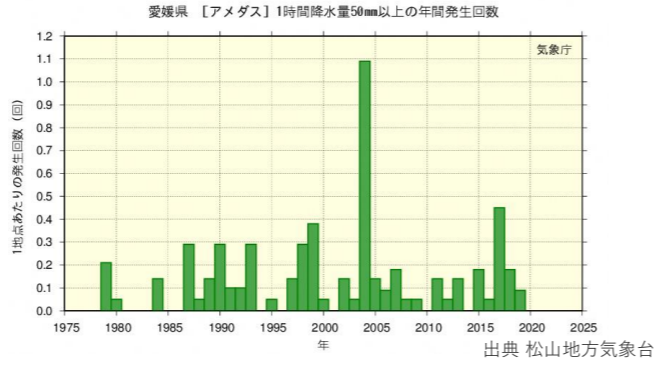
年平均気温の長期的な変化

松山の年平均気温は長期的に有意に上昇しており、100年あたり1.8℃(1890-2018年)の割合で上昇しています



雨の降り方の長期的な変化

愛媛県の1時間降水量50mm以上の年間の発生回数は、最近10年間と統計期間の最初の10年間を比べると、約1.9倍に増加しています

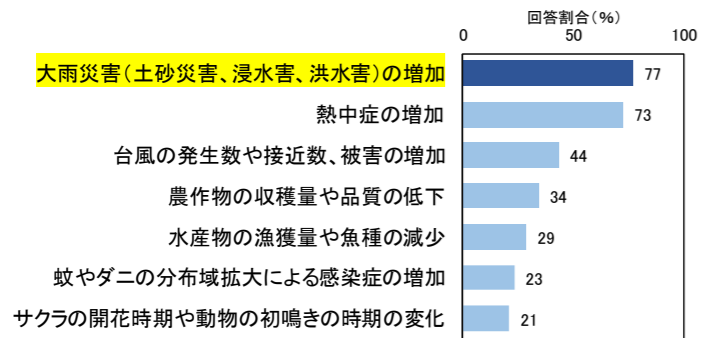


県民や市町が実感する気候変動の影響

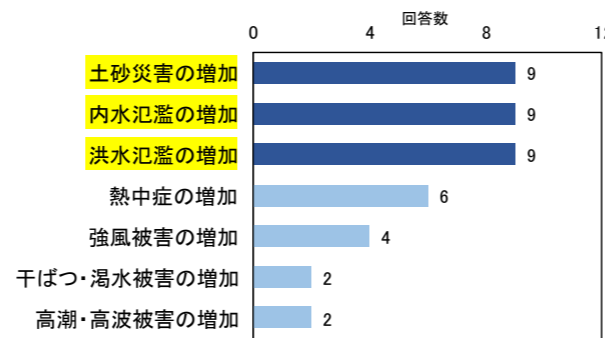
県民アンケート（回答者776名、R2.8～12実施）
市町アンケート（20市町防災担当部署、R3.8～9実施）

県民アンケートでは、7割以上の方から、大雨災害の増加を実感したり不安に思っていたりすると回答がありました。多くの市町から、土砂災害や内水氾濫等の増加を実感していると回答がありました

県民が実感し、不安に思う気候変動の影響



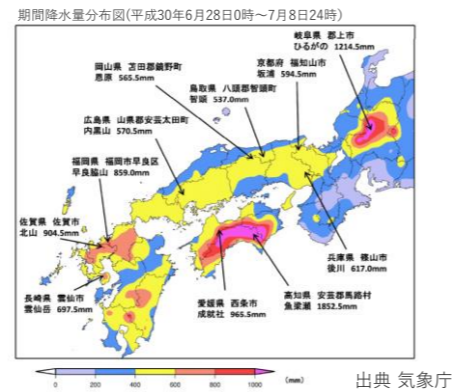
防災・減災を進める上で市町が実感する気候変動影響



気候変動の自然災害への影響

本県に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨は気候変動の影響であったことが分かっています

- 西日本の広い範囲で記録的な豪雨
- 気象庁は、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加による影響が考えられると発表(H30.8.10気象庁発表)
- 気象庁気象研究所等は「**同豪雨における大雨の発生確率は、地球温暖化がなかった場合と比較して、約3.3倍になっていた**」と評価
(Y. Imada et al.:Climate and Atmospheric Science, 3, 37,https://doi.org/10.1038/s41612-020-00141-y, 2020)



将来の愛媛県の気温や降水量は？

ほぼ温暖化対策をしない場合、21世紀末には愛媛県の年平均気温は4.1℃上昇し、短時間強雨（1時間降水量30mm以上、50mm以上）の年間発生回数が増加するおそれがあります

出典 松山地方気象台

気候変動による自然災害の増加が懸念されます

自然災害に備えましょう

水害はある程度発生が予測できます！ 早めの避難で身を守りましょう！

5段階の警戒レベルを知っておこう！

令和3年5月20日に
避難情報が
変わりました

災害から身を守るためには、自治体等が発信する避難情報の意味を理解しておくことが大切です
警戒レベル4までに、危険な場所から必ず避難しましょう

| 警戒レベル | 避難情報 | 住民がとるべき行動 | 情報発信源 |
|-----------------------------------|-------------|--|--------|
| 警戒レベル 5 | 緊急安全確保 | 命の危険 直ちに安全確保！ | 市町が発令 |
| ~~~~~<警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！>~~~~~ | | | |
| 警戒レベル 4 | 避難指示 | 危険な場所から 全員 避難 | 気象台が発表 |
| 警戒レベル 3 | 高齢者等避難 | 危険な場所から 高齢者等 避難 | |
| 警戒レベル 2 | 大雨・洪水・高潮注意報 | 避難に備え、ハザードマップなどにより、 自らの避難行動を確認 | |
| 警戒レベル 1 | 早期注意情報 | 防災気象情報などの最新情報に注意するなど、 災害への心構えを高める | |

- 警戒レベル1は、早期注意情報です。防災気象情報などの最新情報に注意するなど、**災害への心構えを高めてください。**
- 警戒レベル2は、注意報です。避難に備え、ハザードマップなどにより**自らの避難行動を確認**してください。
- 警戒レベル3は、高齢者等避難です。**高齢者や障がい者など避難に時間を要する方やその支援者は、危険な場所から避難**してください。
- 警戒レベル4は、避難指示です。**危険な場所から、全員が避難**してください。
- 警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。**命の危険から身の安全を可能な限り確保**するため、その時点でいる場所よりも相対的に安全である場所へ直ちに移動等してください。（警戒レベル5は、市町が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません）

災害情報や避難情報入手しよう！

愛媛県避難支援アプリ ひめシェルター

- 防災情報や避難ルートを多言語で視覚的に表示できる、県公式スマートフォンアプリ（無料）
- 県内全市町の、地震や津波・気象警報から、避難指示や避難所開設情報、ミサイルなどの国民保護情報や緊急のお知らせまで、様々な情報を受信可能
- 地図とGPSを使って避難場所やハザードマップを事前に確認しつつ、避難経路やご自身の避難計画を記録するなど、自主訓練も可能
- 簡単操作で安否登録や確認もでき、避難後にも使えます
- パソコンやケータイ（フィーチャーフォン）の方は、防災メールをご利用ください
(<https://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>)

今すぐ始める。
愛媛の防災準備



愛媛県防災SNS(Twitter、Facebook)「愛媛県防災」

- 愛媛県の気象警報や土砂災害警戒情報などの災害情報を配信する他、防災啓発情報などを配信しています
- ユーザー名 愛媛県防災
- URL Twitter (<http://twitter.com/EhimeBousai>) Facebook (<https://www.facebook.com/EhimeBousai>)